

スギ荷動き悪く

県内センターの取扱量は累計で前年度比97%。単月の販売量は昨年同等。
 県内合板工場は原木在庫が増加したが、カラマツは不足感。山元の生産量が少なく、集荷は鈍い。
 スギ一般材の引き合いはあるが、価格保合。細材は保合。役物用は更に減少し引合いも強くなっている。
 カラマツは、小径木の引合いは強いが出材が少ない状況。単価は保合。合板材は価格上向き。
 アカマツは時期的なこともあり安値。特に2m材は合板規格から外れる材の応札が少ない。
 盛岡センターでは、広葉樹では全体的に単価は弱含みだが、ナラ40cm上とクリ堅調。

木材流通センター			《上段～特選材、下段～一般材》 (m3当たり)									
			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	4月18日	4月1日	4月24日	4月18日	4月9日	4月2日	4月16日	4月23日		4月25日
スギ	2.00	18上	8,000	—	8,500	7,900	—	8,020	9,000	8,101		—
	3.00	16～26	—	11,100	—	—	11,100	—	10,900	—		12,600
	3.65	18～28	—	10,000	—	—	10,000	12,300	—	12,100		12,200
	3.65		32,800	16,800		14,920	16,800					
	4.00	30上	13,000	13,000	12,600	13,300	13,000	10,501	11,550	11,501		12,700
	4.00	10～16	9,000	—	8,500	—	—	6,850	—	—		8,540
落札数量	2,913 m3		358	314	605	272	314	390	36	385		238
アカマツ	2.20	36上	12,000	—	9,800	—	7,800	14,000 9,410	17,900 11,000	9,500		—
	3.00	16～28	—	—	—	—	—	10,010	—	—		—
	4.00	18～28	14,500	10,300	—	11,000	10,300	10,360	—	11,500		—
	4.00	30上	13,500	10,300	10,450	11,000	10,300	11,100	14,600	11,000		—
落札数量	610.068 m3		258	29	30	21	29	130	46	67		0
カラマツ	4.00	7～13	12,500	—	12,500	—	—	9,401	—	12,000		—
	4.00	18上	20,000	21,000	20,830	19,340	21,000	21,030	19,100	21,220		—
落札数量	828 m3		184	5	381	11	5	78	33	132		0
出荷数量	9,000 m3		3,692	684	1,366	364	386	555	829	625		499
落札数量	7,725 m3		3,443	474	1,107	320	348	555	610	624		244
平均落札率		86%	93%	69%	81%	88%	90%	100%	74%	100%	—	49%
延べ参加者		258名	85	35	24	16	10	24	33	19		12

今後の 動 向	ス ギ					ア カ マ ツ				カ ラ マ ツ		造作用材 のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18上	14～18	18～28	30上	10～16	36上	14～28	18～28	30上	7～13	14～28	
強気配												1
保 合			○	○	○					○	○	2
弱気配	○	○				○	○	○	○			3